

- 歴史講座 13:30～15:00**
- 講座番号④ 特別展「古地図で楽しむ伊予」関連講座①
「17世紀伊予の古地図を観察する」
日 時：10月6日(土)
講 師：柚山 俊夫氏(愛媛県立伊予高等学校教諭)
- 講座番号⑤ 特別展「古地図で楽しむ伊予」関連講座②
「江戸時代の測量と地図」
日 時：10月13日(土)
講 師：上杉 和央氏(京都府立大学准教授)
- 講座番号⑥ 特別展「古地図で楽しむ伊予」関連講座③
「国絵図、村絵図を読み解くー新発見、西山田村絵図の観察ー」
日 時：10月20日(土)
講 師：井上 淳(当館学芸課長)
- 講座番号⑦ 源氏物語講座⑬
「玉鬘の長谷寺詣でと右近との再会ー玉鬘の運命物語ー」
日 時：11月3日(土・祝)
講 師：伊井 春樹(当館名誉館長)
- 講座番号⑧ 特別展「古地図で楽しむ伊予」関連講座④
「伊能忠敬と伊予の測量家」
日 時：11月24日(土)
講 師：井上 淳(当館学芸課長)
- 講座番号⑨ 源氏物語講座⑭
「玉鬘の光源氏六条院入りー玉鬘の運命物語ー」
日 時：3月23日(土)
講 師：伊井 春樹(当館名誉館長)
- 古文書講座 13:30～15:00**
- 講座番号③ 「麻生村文書を読む①」
日 時：2月23日(土)
講 師：宮本 直美氏(砥部町教育委員会社会教育課学芸員)
- 講座番号④ 「麻生村文書を読む②」
日 時：3月16日(土)
講 師：宮本 直美氏(砥部町教育委員会社会教育課学芸員)
- 民俗講座 13:30～15:00**
- 講座番号③ 特別展「伊予かすり」関連講座①
「伊予の綿織物について ～道後編そして伊予絁～」
日 時：3月9日(土)
講 師：高山 朋子氏(日本織物文化研究会)
- 講座番号④ 特別展「伊予かすり」関連講座②
「伊予かすり展のみどころ」
日 時：3月17日(日)
講 師：今村 賢司(当館専門学芸員)

- 考古講座 13:30～15:00**
- 講座番号④ テーマ展関連講座①
「国史跡河後森城跡の発掘調査・整備・活用」
日 時：10月14日(日)
講 師：亀澤 一平氏(松野町教育委員会)
- 講座番号⑤ テーマ展関連講座②
「西南四国からみた河後森城跡」
日 時：12月8日(土)
講 師：松田 直則氏((公財)高知県埋蔵文化財センター所長)
- 講座番号⑥ テーマ展「瀬戸内の海人たち」のみどころ(仮)
日 時：2月16日(土)
講 師：富田 尚夫(当館専門学芸員)
- 体験講座**
- 講座番号⑥ 特別展「古地図で楽しむ伊予」関連講座④
「絵図に描かれた遍路道を歩く(愛南町)」
日 時：10月28日(日) 8:30～17:00
講 師：織田 浩史氏(愛南町教育委員会生涯学習課)
対 象：愛媛県内の小学生～一般
参加費：3,000円
締 切：10月14日(日)
※1時間程度歩く行程がございます。
- 講座番号⑦ テーマ展関連講座③
「国史跡河後森城跡を歩く」
日 時：11月17日(土) 13:30～16:00
講 師：亀澤 一平氏(松野町教育委員会)
対 象：愛媛県内の小学生～一般
参加費：無料
締 切：11月3日(土・祝)
- 講座番号⑧ 「ハーバリウムを作ってみよう!」
日 時：12月9日(日)
講 師：池田 由紀氏(作家)
対 象：小学生～一般
参加費：2,000円程度
締 切：11月25日(日)
- 講座番号⑨ 英語同時通訳付ギャラリートーク「密●空と海ー弘法大師空海の世界ー」
日 時：1月14日(月・祝) 13:30～15:00
講 師：大本 敬久(当館専門学芸員)
対 象：一般
参加費：無料
締 切：12月24日(月・祝)

親子で参加OK!
バスツアー

現地集合
(松野町役場)



※画像はイメージです。

申込方法 希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。
※定員に満たない場合は申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。
参加費は昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。小学生の方は保護者同伴でご参加ください。

《お問い合わせ》
企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL (0894) 62-6222 FAX (0894) 62-6161

開館記念日

11月11日(日)
当館では11月で開館24年目を迎えます。開館を記念し開館イベントを実施いたします。常設展・特別展が無料でご利用いただけます。ぜひ、博物館へお越しください。

ご利用案内

■開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
■休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
■観覧料

区分	一般	団体(2割引)
常設展	大人(高校生以上) 510円	410円
テーマ展	中学生以下 無料	無料
	65歳以上 260円	210円

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2018.9-11

9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
2	3	4	5	6	7	8	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20
9	10	11	12	13	14	15	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27
16	17	18	19	20	21	22	28	29	30	31	28	29	30	31	28	29	30	31		

展示スケジュール 2018.9-2019.3

2018	9	特別展 「古地図で楽しむ伊予」 9月15日(土)～11月25日(日) ▶「開館記念日イベント」11月11日(日)	常設展 「密●空と海ー内海清美展」 えひめの歴史と文化
10			
11			
12		▶「新春イベント」平成31年1月2日(水)・3日(木)	
2019	1		
2	特別展 「伊予かすり-レトロポップ・緋文様の世界-(仮)」 平成31年2月19日(火)～4月7日(日) ▶「おひなさまイベント」3月2日(土)・3日(日)		
3			

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営：指定管理者 いよつ総合企画
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話：0894-62-6222
【ホームページ】 http://www.i-rekihaku.jp

●発行日 平成30年8月17日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

愛媛県歴史文化博物館 No.95
歴博だより
Museum of EHIME History and Culture News

テーマ展
愛媛の近代都市
～松山・今治・宇和島を中心に～

本展では松山・今治・宇和島を中心に、都市地図のほか観光パンフレット・鳥瞰図・絵葉書・ポスターなども加え、近代化した県内の都市を視覚的に振り返ります。

会 期／平成30年9月15日(土)～1月27日(日)
会 場／文書展示室
観覧料／常設展観覧料が必要



「いよの宇和島」(昭和10～14年頃 当館蔵)



「大阪商船 みどり丸ポスター」(昭和3年頃 当館蔵)



絵葉書「今治市築港棧橋」(戦前 当館蔵)

テーマ展・松野町連携展示

発掘! 整備! 活用! 国史跡
松野町河後森城跡



河後森城跡空中写真(松野町教育委員会提供)



本郭での儀式復元図(イラスト：早川和子氏)(松野町教育委員会提供)

松野町教育委員会と連携し、河後森城跡における発掘調査、保存整備、活用について紹介します。

会 期／平成30年10月3日(水)～12月16日(日)
会 場／当館考古展示室
観覧料／常設展観覧料が必要

考古

はじきつき
土師器杯

出土地：音地遺跡(西予市宇和町)
年代：16世紀
法量：器高4.1cm 口径12.2cm(左の資料)
所蔵：愛媛県教育委員会/当館保管

中世の集落遺跡や山城跡からは、直径10cm程度の素焼きの土器が度々捨てられた状態で出土することがあります。さて、どのように使われたのでしょうか？

この土器は「かわらけ」ともいい、現在でも神具として使用されたり、高台にある観光地で厄除けなどの願いを込めて投げる遊びもあります。

中世には、儀式・儀礼、宴会、宗教行事の際に使用された土器と考えられており、「土器だまり」などで数十枚、数百枚とまとまって出土することがあります。この音地遺跡では、4間×2間の掘立柱建物跡のそばの溝(SD-1)から530点もの土師器が出土しています。

また、松野町河後森城跡の本郭では、160点近くの資料が出土しており、ここでも何らかの儀礼が行なわれたことが推定されています。この場所は城内の最大級の掘立柱建物跡(5間×6間)であり、城主の居所と考えられています。近年、松野町ではこの場で行われた儀式・儀礼を復元しようとするワークショップが地域住民とともに実施され、①「食の復元」、②「道具の復元」、③「儀式や装いの復元」が行われています。

1点の素焼きの土器からでも、出土場所や出土状況、製作方法などを詳しく調査することにより、中世社会の一面を垣間見ることができます。

(専門学芸員 富田尚夫)



本資料は、テーマ展「発掘・整備・活用 国史跡松野町河後森城跡」(会期：10月3日～12月16日)で展示します。

歴史

おおさかしょうせん
大阪商船パンフレット 道後と松山

年代：昭和10年7月
所蔵：当館蔵

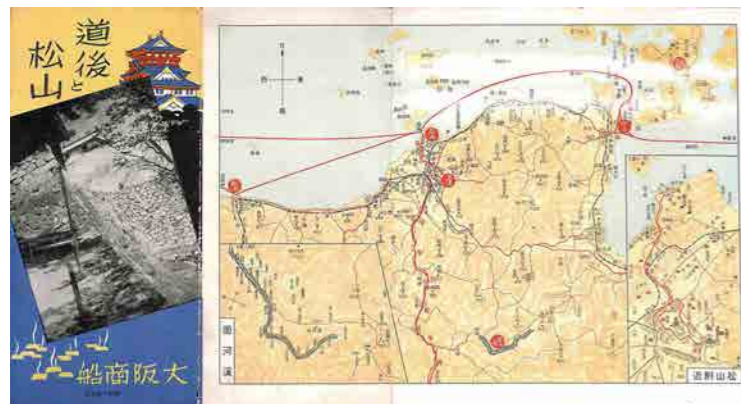
大阪商船は明治17年(1884)に設立し、瀬戸内海航路を主力航路とした商船会社です。特に力を入れていたのが大阪から四国を経由して大分別府へ向かう、大阪・別府線でした。

今回ご紹介する資料「道後と松山」は、大阪商船が昭和10年に発行した観光パンフレットです。表紙には松山城のイラストと石垣の写真が掲載され、黄色と青のツートンカラーで彩られています。表面には今治から長浜までの地図が掲載され、神戸・大阪方面から今治・高浜へ続く赤い線が航路を表しています。裏面には、船の時刻表や船賃などの基本情報と、松山・道後の名勝案内が数枚の写真とともに紹介されています。

パンフレットの冒頭には「内海の島々を縫ふて走る船旅の爽快味、道後の湯心地、面河の仙境、そして桃、梨、柿、蜜柑と、四季さまざまの伊予の果物、内海の珍味佳肴、遊覧と保養にはまづ道後へ！松山へ！」と、宣伝文句が並び

ます。このパンフレットを手にし、瀬戸内の多島美、道後温泉の温かさ、自然の織り成す絶景など想像をかきたてられた人は多かったかもしれません。大阪商船は瀬戸内海遊覧や観光のパンフレットを多数作成しており、多くの人々を大阪または九州から、自慢の船に乗せ、道後・松山へと運んで行ったのです。

(専門学芸員 甲斐末希子)



本資料は、テーマ展「愛媛の近代都市」(会期：平成30年9月15日～平成31年1月27日)で展示します。

特別展

「古地図で楽しむ伊予」

平成30年9月15日(土)～11月25日(日)

(休館日：9/18・25、10/2・9・15・22・29、11/6・12・19)



宇和島城下絵図(部分)

明治時代以降につくられた近代地図に対して、江戸時代以前の地図を古地図といいます。古地図は一般には絵図ともいわれ、その名のとおり、絵画的な手法により表現されていることに特徴があります。本展は江戸時代の伊予が描かれた古地図を一堂に集めて、その個性豊かな世界を紹介します。

関連イベントのご案内

古地図でレトロな
バッグをつくらう!

材料代：200円(友の会会員は1回150円)



地図記号クッキー
をつくらう!

材料代：300円(友の会会員は1回200円)



※クッキー約5枚と愛媛の形のクッキーを作ります。

れきはくのおしあと

7月14日から始まった特別展「夏の歴博・おばけ大集合! - 浮世絵にみる妖怪の世界 -」は様々な層のお客様に楽しんでいただいております。「OBK48～夏の妖怪・選抜総選挙～」や会期中の土曜日に行った「浮世絵摺り体験」も大盛況。れきはく恒例の夏イベント「お化け屋敷パート9」、お盆期間に行われた「れきはく子ども夏まつり」も多くのお客様に足を運んでいただきました。たくさんの皆様のご来館、誠にありがとうございました。



友の会よりお知らせ

10月1日より友の会年会費が半額になります。友の会は、愛媛の歴史や民俗について学び親しむ人たちの集まりです。10月1日より入会いただく場合は、年会費が半額になります。常設展が無料になる他、この秋の特別展も無料でご覧いただけます。ぜひ、この機会にご入会ください。

お問い合わせ先：
友の会事務局 0894-62-6222